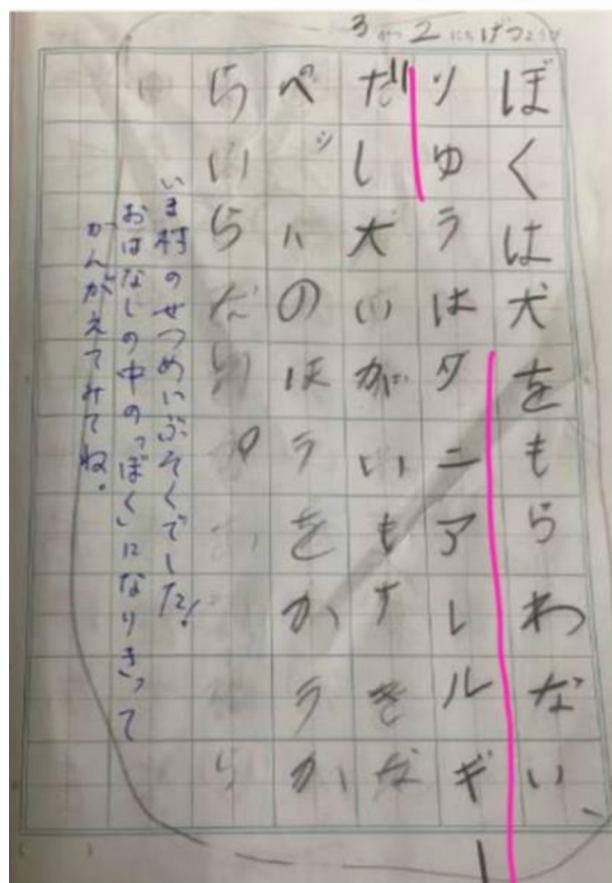


# 好きや大切は行動にあらわれる

課題と成果と発見

# 課題

好き、大切は、扱う概念として適切ではなかった



価値判断や感情は  
概念とは異なる

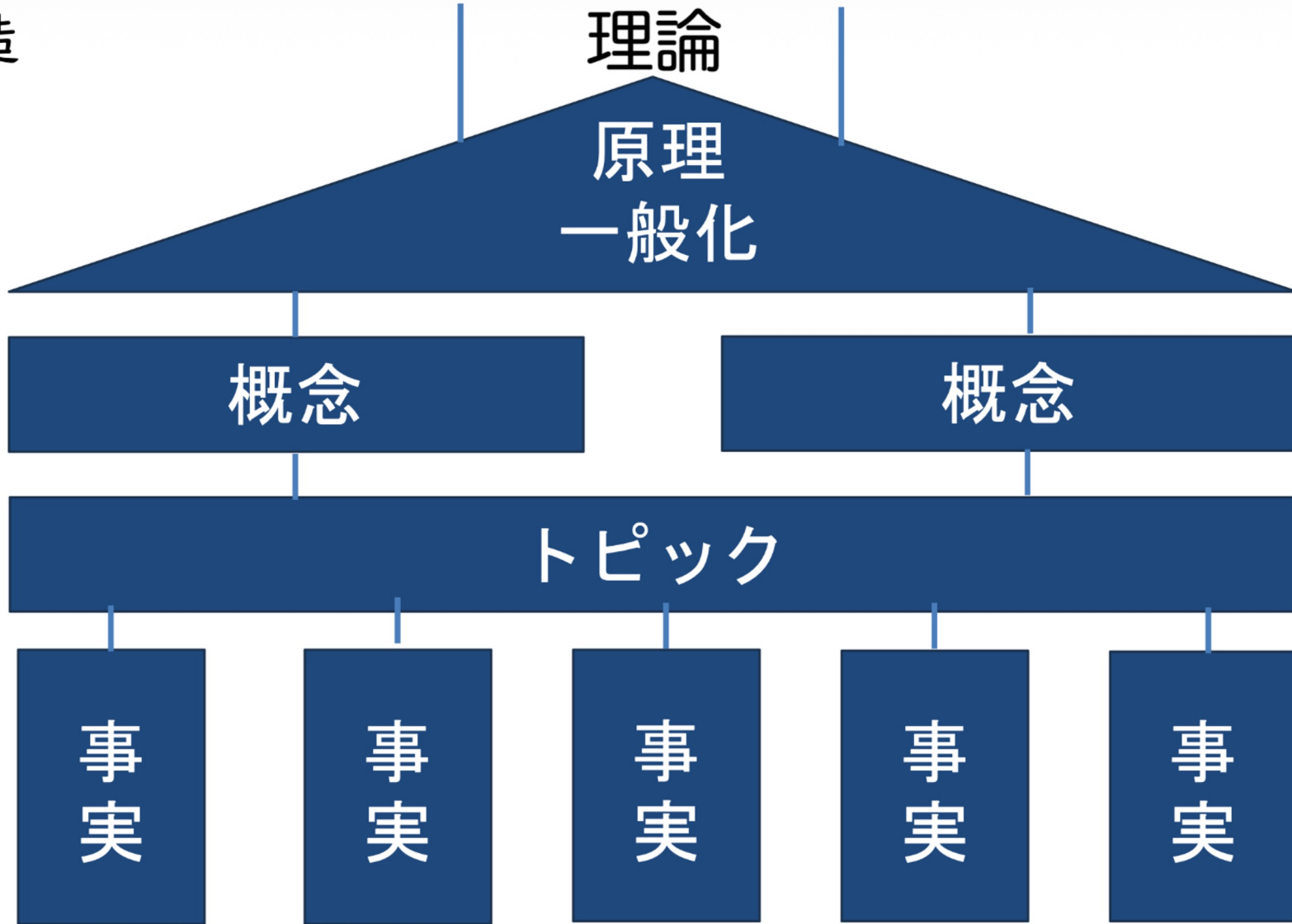
概念は

時や場所・文化を  
超越する

普遍的かつ  
抽象的

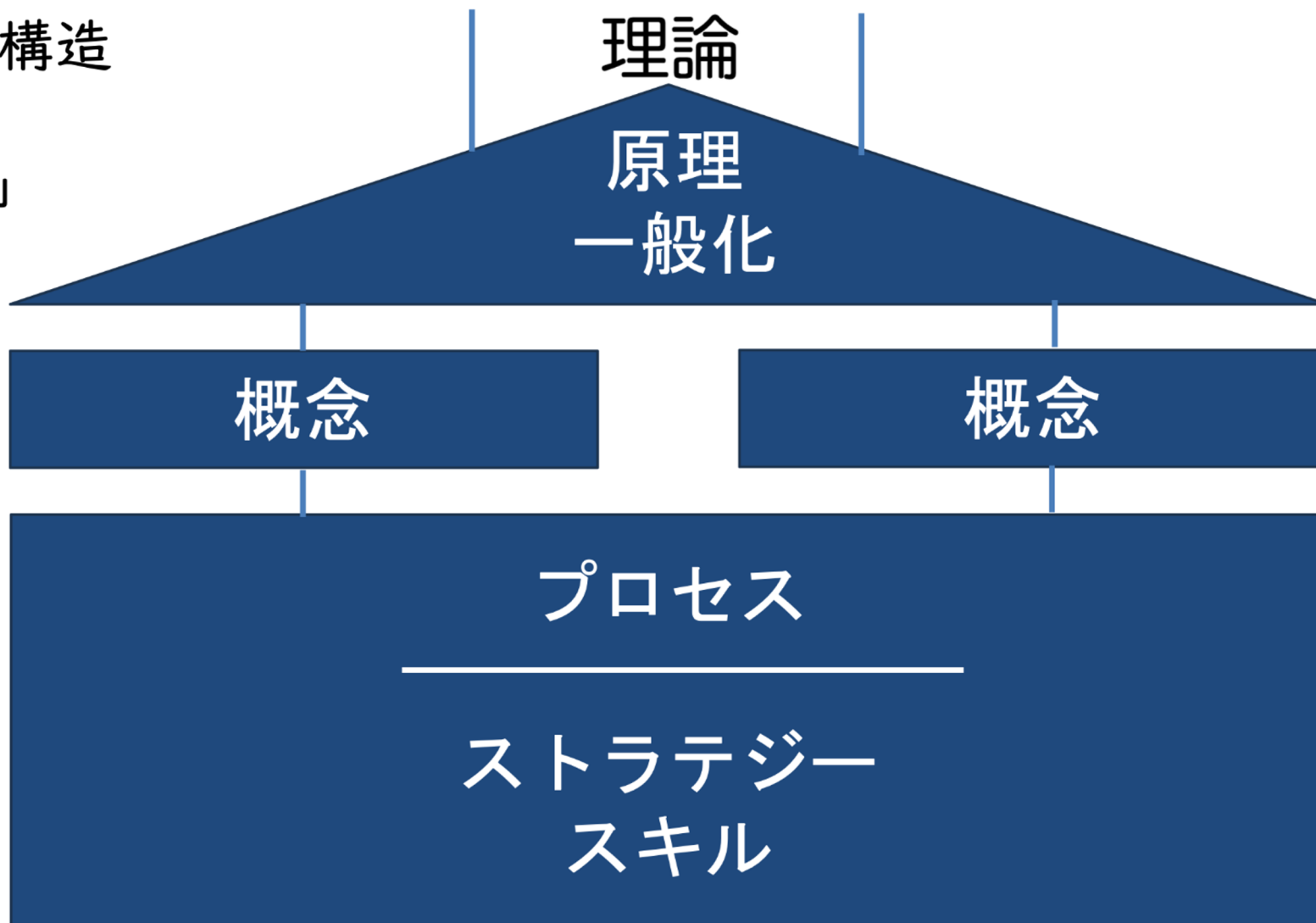
知識の構造

「覚える」



プロセスの構造

「習得する」



# 「ずうっとずっと大すきだよ」を読む

テキスト内容 における概念  知識	読解（受容） における概念  プロセス
<ul style="list-style-type: none"><li>感情</li><li>喪失</li><li>成長</li><li>家族</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>関係：ぼくとエルフの関係のあり方</li><li>変化：出来事を変化として捉える</li><li>視点：ぼくの気づきや振り返り、見方</li><li>時間：物語の流れ</li><li>対比：昔・今、言えた・言えなかった</li><li>構造：場面の連なり、題名とのコントラスト</li><li>表現：叙述、意味形成</li></ul>

# 「子どもをまもるどうぶつたち」を読む

テキスト内容  
における概念

知識

- オオアライクイ/コチドリ
- 知恵
- 環境
- 敵

読解(受容)  
における概念

プロセス

- 事例: オオアライクイ、コチドリ
- 解説: 行動と方法、目的
- 比較: 違いと共通性
- 構造: 問題提起～事例～結論
- 表現: 説明の言葉「そこで」「～のです」

## 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

### 【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

↑↓

### 【ミクロ概念（本時を貫く固有のレンズ）】

「大切・好き」 —— [媒介：行動・ちえ] —— 「共通・相違」

↑↓

### 【事実（教材の叙述）】

- ・「ぼく」が階段を抱っこして上る、毎晩言葉をかける（物語）
- ・オオアリクイが擬態する、コチドリが偽傷行為をする（説明文）

# 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

Mさん

すや大せつはあふれたりしたくない=3に0にる  
おもい7"だとおもうしん7"も大せつやあふれ  
ているよもうもしあ=いのかみゴムをたあふれ



## 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

### 【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

Mさん

①こんかいのがくしゅうで、すきやたいせつって、どういうことだとおもいましたか？

しんはいたとおもいました。りゆうはしんは<sup>は</sup>い  
は、人やもの、生きものを大せつがすきし<sup>は</sup>ない  
おきな<sup>は</sup>いものた<sup>は</sup>ともい<sup>は</sup>ました。

## 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

### 【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

Aさん 自分にとって好きや大切なものってなに？

よく、この字ベにからいり。 | すきは友だちです。 | 友だちははなれる  
ということがあるから「はなれる」から「えすき」がある。「はなれる」から  
ずういっしょか...!! 思いがえもちがあるから「すき」と思っています。  
「すき」と「はなれる」はにてるからです。

## 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

### 【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

Tさん 好きと大切の分類

①こんかいのがくしゅうで、すきやたいせつって、どういうことだとおもいましたか？

すきはみためやさわったしゅんかんにすきとおもふだとわたしはおもいました。  
大せつはさわったしゅんかんかみみたしゅんかんではなくたといはすきとさわって  
大せつさがかみいるんじゃないかな？とわたしはおもいました。

# 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

## 【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

↑↓

## 【ミクロ概念（本時を貫く固有のレンズ）】

「大切・好き」 —— [媒介：行動・ちえ] —— 「共通・相違」

↑↓

## 【事実（教材の叙述）】

- ・「ぼく」が階段を抱っこして上る、毎晩言葉をかける（物語）
- ・オオアリクイが擬態する、コチドリが偽傷行為をする（説明文）

ここを教師が意図していないと  
それを起こし広げることができない

# 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

## 【マクロ概念（普遍的なレンズ）】

「関係性 (Relationship)」 / 「表現 (Expression)」

↑↓

## 【ミクロ概念（本時を貫く固有のレンズ）】

「大切・好き」 —— [媒介：行動・ちえ] —— 「共通・相違」

↑↓

## 【事実（教材の叙述）】

- ・「ぼく」が階段を抱っこして上る、毎晩言葉をかける（物語）
- ・オオアリクイが擬態する、コチドリが偽傷行為をする（説明文）

ここを教師が意図していないと  
それを起こし広げることができない

結果起こっていた、と意図的に起こし広げる、はレベルが違う

## 発見

「むずかしい」と感じる子が深い概念的理解を生み出す

ものがたりと、せつめいぶんをいっしょによむのは、むずかしかった？

むずかしい ・ ちょっとむずかしい ・ ふつう ・ けっこうだいじょうぶ ・ ぜんぜんだいじょうぶ

1

8

10

8

2

## 発見

「むずかしい」と感じる子が深い概念的理解を生み出す

ものがたりと、せつめいぶんをいっしょによむのは、むずかしかった？

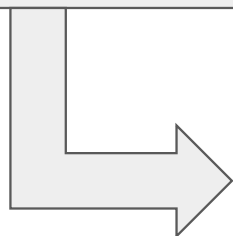
むずかしい ・ ちょっとむずかしい ・ **ふつう** ・ けっこうだいじょうぶ ・ ぜんぜんだいじょうぶ

1 8

10

8

2



深い概念的理解を生み出している児童が多数いた

## 発見 「むずかしい」と感じる子が深い概念的理解を生み出す

### 【情報処理の負荷と概念化の構造】

[低負荷] 1つのジャンルだけを平易に読む → 事実の回収（満足・納得）で終わる

[高負荷] 物語と説明文を並行してつなぎ読む → 脳内の認知摩擦（葛藤） → 共通の「構造（概念）」で繋ぐ  
しかない

### 『思考する教室をつくる概念型探究の実践』 カーラ・マーシャル、レイチェル・フレンチ

- 認知的負荷

ロバート・ビョーク (UCLAの認知心理学者)

- 望ましい困難さ (Desirable Difficulties)
- 交差学習 (Interleaving)

# 好きや大切は行動にあらわれる

## 課題

好き、大切は、扱う概念として適切ではなかった

## 成果

教師は想定できていなかったが、子供は概念に到達しようとしていた？

結果起こっていた、と意図的に起こし広げる、はレベルが違う

## 発見

「むずかしい」と感じる子が深い概念的理解を生み出す